

■コメントについて。

●雪合戦歴10年

⑩「アウトではないこと」セーフコールについて

→オーバーコールはしてもよいのか？

⑭センター90cm→戦略の幅が狭まってしまった。

1 シェルの移動 → 戦略の幅が狭まってしまった。

2 シェルの位置 → Sapporo Open でも同じルールをつかうなら OK

バックラインの位置 → Sapporo Open でも同じルールをつかうなら OK

フラッグの位置 → Sapporo Open でも同じルールをつかうなら OK

●雪合戦歴6年

⑭センター90cm → 反対。センターなしの試合が増えてつまらなくなるのでは

1 シェルの移動 → 反対。距離があくと緊迫感がなくなるのでは

2 シェルの位置 → 反対。球のスピードが遅くなり迫力がなくなるのでは

バックラインの位置 → 反対。

フラッグの位置 → 反対。

●雪合戦歴6年

⑭センター90cm → やれることが少ないので、反対。

バックラインの位置 → 審判が見やすいと感じました。

フラッグの位置 → 新山と感覚が変わりませんでした。

●雪合戦歴7年

⑭センター90cm → 反対。直球中心のゲーム展開となり、ロボの攻防が減る。

●雪合戦歴5年

⑭センター90cm → 2トップが無くなり、攻撃スタイルが統一されてしまい、見てて寂しい。

●雪合戦歴4年

⑭センター90cm → 以前より小さくするのは賛成だが90cmは小さ過ぎる。

バックラインの位置 → 以前の方がよい。

●雪合戦歴5年

⑭センター90cm → 狙われすぎて入る人が減ってしまうと、試合がもりあがらない。

●雪合戦歴3年

⑭センター90cm → 試合に動きが出るのであれば良い。90ではなく120くらいは？

●雪合戦歴10年

⑭センター90cm → ミスジャッジを防ぐためのシェルター縮小の考え方が良くないと思う。

1 シェルの移動 → センター90cm のための移動なのでセンター次第。左は有利。

●雪合戦歴18年

(裏面)

90cm にしたらガチンコが少なくなる。見やすくもなる。アウトになる率も高い。

個人的には賛成できないが、やってみないとわからない。

●雪合戦歴10年

⑭センター90cm → もっと検討が必要。

1 シェルの移動 → より左利きが有利になった。

2 シェルの位置 → 以前の36mの形がよいと思う。

バックラインの位置 → 以前の36mの形がよいと思う。

フラッグの位置 → 以前の36mの形がよいと思う。

(裏面)

現段階では各チームなれていないので、センターに入れるが、少し慣れるとなかなかセンターに入れられないように思う。

2人なら入れないが1人なら有利な120cm案もぜひ検討してもらいたい。

あまりにセンターを取らない試合が増えると見て面白くないように思います。

●雪合戦歴7年

⑭2シェルの位置 → 2m 上げた方がよい。

バックラインの位置 → 2m 上げた方がよい。(前の道央ルール)

フラッグの位置 → バックライン上がよいのでは。

(裏面) 3分90球だと違うかもしれないので、まだ分からない。

●雪合戦歴7年

(裏面)

センター勝負は少なくなったが、センターが落ちやすくなったので
攻防が激しくなり、面白味が増したように思います。

●雪合戦歴1年

⑭センター90cm → あり。前より逆転しやすい。

2シェルの位置 → 遠い。

●雪合戦歴4年

⑭センター90cm → センターが当てやすくなったが従来のルールでよいと思う。

●雪合戦歴4年

⑭センター90cm → 球が軽すぎて早い球なげれていので分からない。

●雪合戦歴4年

⑭センター90cm → センターでの攻防が理由なら、審判の方式をまず変えるべき

1シェルの移動 → まだよく分からない。

2シェルの位置 → まだよく分からない。

バックラインの位置 → まだよく分からない。

フラッグの位置 → まだよく分からない。

●雪合戦歴4年

⑭センター90cm → 前のルールの方がよい。

●雪合戦歴 8 年

⑭ 1 シェルの移動→センター90cm なら OK

●雪合戦歴 6 年

⑭センター90cm →90 では狭すぎるので 120 程度にしてみても

1 シェルの移動 → 特に違和感はない。

2 シェルの位置 → 問題ない。

バックラインの位置 → 問題ない。

フラッグの位置 → 問題ない。

(裏面)

パークではまだロブショットの精度が悪いため違和感はないが雪球となると 90cm では狭すぎると思う。

●雪合戦歴 15 年

⑭センター90cm → 最低でも 130cm 以上は欲しい

1 シェルの移動 → 移動しない方がいい

2 シェルの位置 → そのままで良い。

バックラインの位置 → そのままで良い。

フラッグの位置 → そのままで良い。

●雪合戦歴 9 年

⑭センター90cm → 最低でも 140cm 以上はあってほしい

1 シェルの移動 → 前のルールのまま

2 シェルの位置 → このままで良いと思う。

バックラインの位置 → このままで良いと思う。

フラッグの位置 → このままで良いと思う。

●雪合戦歴 7 年

⑭センター90cm → 肩のあるチームが有利になる。

2 シェルの位置 → そのままで良い。

バックラインの位置 → そのままで良い。

フラッグの位置 → そのままで良い。

●雪合戦歴 6 年

センター 90 cm

メリット ガチンコがなくなった。

デメリット 挽回が効かない。当てられた後、センターを取りに行けない。

試合展開の膠着化。

シェルターの有効性がゼロに近い。まだ再検討が必要と思う。

1 シェル外 より当たりにくくなった。

2 シェル、バックラインの位置要件等 フラッグは気にならない。

全体

全般に試合のバリエーションが少なくワンパターンの展開が多かったと思います。

多かったのがセンターシェルター関係なしの 1S-vs-1S (2S) の対戦パターン。

特に検証数 (ゲーム数) は少なかったが、レディース絡みの試合は、

いずれも スコア 2 1 - 2 1 の 3 引き分け、VT 戦で決着と 3 試合で VT 戦。

つまり、センター無で一人もアウトになることが、ありませんでした。

本大会でのレディース試合の進行が懸念される点です。

試合が動かなかった……。見ていても面白みがかけます。